



主な政策



産業構造の改革

経済を好循環させる産業政策の推進

目標

平成29年までに、**生活関連製造品出荷額**を**66億円**アップします。(平成29年目標額:4,408億円)

平成29年までに、**県民1人当たり小売業年間商品販売額**を、**37千円**アップします。
(平成29年目標額:776千円)



戦略

意欲ある企業・起業家への支援とともに、リーディング分野、チャレンジ分野における産業を育成します。

企業誘致の推進を図ります。

魅力ある店舗や商品を増やし、消費地としての奈良の魅力向上を図ります。



県内就業の促進

地域で働く人づくりと就業支援

目標

平成31年までに、**県内で働く人の1万人増加**を目指します。



戦略

就業意識の醸成と職業キャリア形成を支援します。

若者・女性・高齢者等への就業支援の充実及びしごとの創出を図ります。

県内事業所における働き方改善を促進するとともに、職場定着率の向上を図ります。



観光の振興

県内での宿泊客の増加

目標

平成31年までに、**観光入込客数**を**4,200万人**にします。

平成31年までに、**延べ宿泊者数**を**280万人**にします。



戦略

東京オリンピック・パラリンピック後を見据え、外国人誘客の地力をつけることを中心に、観光誘客の強化に取り組みます。(誘客のためのプロモーション) オフシーズンの宿泊観光客を増やすため、イベントをさらに発展・充実させるとともに、新たな冬の周遊型観光の展開を図りながら、観光消費に繋がる誘客を促進します。(オフ期イベントの活性化)

観光客の満足度を上げるため、特に、「食」「宿泊」「土産物」の各分野の観光事業者のおもてなし力を向上させます。(ホスピタリティの向上)

意欲ある宿泊施設の取組を支援するとともに、誘致に向けた取組を強化し、宿泊施設の質と量を充実させます。(宿泊施設キャパシティの向上)

奈良を訪れた観光客が快適に周遊できる案内環境を整えるとともに、「本物の奈良」に感動されることによりファン、リピーターを増やします。(案内力・説明力の向上)

